

## 展覧会のご案内

### 川西英コレクション収蔵記念展 夢二とともに

Commemorate of Acquisition: The Kawanishi Hide Collection,  
Takehisa Yumeji in the Memory 2011年11月11日(金)～12月25日(日)



竹久夢二《セノオ楽譜 No.44「蘭燈」》  
1917年6月9日発行

このたびの展覧会はこれまで未公開だった竹久夢二の肉筆画の紹介に加え、多数の夢二作品が含まれた幻の<川西英コレクション>をとおして、「新たな夢二像」を探ります。

京都国立近代美術館は2006年度より、神戸で活躍した版画家・川西英が集め続けた作品・資料の収集を進めてきました。約1000点から成り立つこのコレクションの中で最も注目すべきは、コレクションの3分の1が竹久夢二の作品・資料であることです。

川西英は創作版画家として、とりわけ活動の地・神戸では、サーカスや港、神戸の風景など鮮やかな色彩と明快なタッチで多くの人々に親しまれています。また川西英の交友は広く、同時代の版画家や画家たちと作品を交換しては、ともに新たな創造世界を育みました。

川西英が生涯大切に守ってきた本コレクションには、川西英の水彩や素描の作品をはじめ、交流のあった創作版画家たちの代表作、そして富本憲吉やバーナード・リーチら工芸作家の版画、さらに後にわが国の「前衛」表現をリードする美術家たちの貴重な作品が含まれていたのにも驚きでしょう。

本展覧会は、京都国立近代美術館が<川西英コレクション>のすべてを収蔵することを記念し開催するもので、その全貌を紹介する初めての機会となります。コレクションが川西英という版画家と夢二との交流のなかに育まれていた事実を軸に、夢二をクローズアップするとともに、他のコレクションや所蔵館より加えながら、「新たな夢二像」に迫ります。



1



2

1. 竹久夢二《『夢二画手本 1』》1923(大正12)年発行
2. 川西英手製《竹久夢二木版貼り交ぜ 千代紙》大正～昭和初期

## 関連イベント

### 記念講演会

「竹久夢二—芸術家コロニーの視点から」

海野 弘 (美術評論家)

2011年11月19日(土) 午後2時～3時半

当館一階講堂、聴講無料、定員100名

※当日午前11時より整理券配布

### 特別解説会

「川西英コレクションについて」

山野 英嗣 (当館学芸課長)

2011年12月3日(土) 午後2時～3時半

当館一階講堂、聴講無料、定員100名

※当日午前11時より整理券配布

### 「川西コレクション収蔵記念展 夢二とともに」記念コンサート

2011年12月17日(土) 午後2時～3時

京都国立近代美術館一階ロビー

先着100席、観賞無料(立ち見でもご覧いただけます)

#### 出演者

江戸聖一郎 (フルート)

福盛貴恵 (オーボエ)

松本彩 (クラリネット)

岡田喜美子 (ホルン)

助野由佳 (ファゴット)

#### 演奏曲目

『多忠亮：宵待草』(セノオ楽譜 No.106)

『中山晋平：波浮の港』(中山晋平 民謡曲 IV)

『中山晋平：ゴンドラの唄』(セノオ新小唄 No.3)

『G.ビゼー：カルメン組曲』(セノオ楽譜 No.28)、他

※展示されている楽譜から選曲しています。

上記特別解説会では、友の会会員の皆さまに前列20席をご用意いたしました。

当日、整理券に並ばずそのままご入場いただけます。

聴講をご希望の方は、右記までご連絡ください。

申し込み先：京都国立近代美術館 事業係

電話：075-761-4115

(月曜から金曜まで午前10時～午後5時)

※お申込の際は、お名前・会員番号をお伝えください。

## 友の会特別企画

当館では友の会の皆さまの為に、展覧会毎に担当者による解説会を行っております。前展覧会「北村武資展」では、8名の参加者とともに北村先生のアトリエに訪問し、「羅」や「経錦」のお話だけでなく実演も見学しました。

今回は、「川西英コレクション収蔵記念展 夢二とともに」にちなんで、神戸の川西祐三郎氏のご自宅（アトリエ）を訪問します。川西英のご子息である版画家・祐三郎氏に、父・英との思い出の話や、木版画の技法について語っていただきます。その後、同行する当館学芸課長（展覧会担当者）と、阪急御影駅より徒歩2分の洋菓子の老舗「高杉」にて、川西英コレクションの当館収蔵の経緯など、お茶を飲みながら楽しく歓談します。

日程：2011年11月23日（水・祝）午後1時45分～4時

集合場所：阪急 御影駅 北口

解散場所：同上

参加費用：無料（「高杉」でのお茶代は各自負担とさせていただきます）

参加人数：先着5名

スケジュール：御影駅集合（1:45）→川西宅到着（2:00）→川西祐三郎氏のお話（約1時間）→移動（3:00）→「高杉」到着（3:10）→学芸課長解説（約40分）→御影駅にて解散（4:00）

申し込み先：京都国立近代美術館 事業係

電話：075-761-4115

（月曜から金曜まで午前10時～午後5時）

※お申込の際は、お名前・会員番号をお伝えください。

## 友の会 北村武資アトリエ訪問

日時：2011年10月15日（土）

午後3時30分～5時

解説者：松原龍一（当館主任研究員）

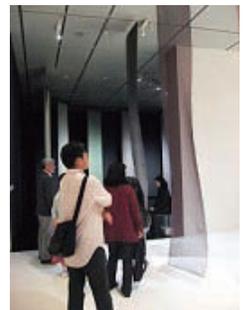


友の会ニュース9月号でもお伝えしたように、北村武資先生のアトリエを訪問し、そのあと美術館会場にて解説会を行いました。参加者は8名。天気はあいにく雨でしたが、北村先生のお話と実演をたっぷり堪能できました。

美術館での解説会では、実際の制作過程を見たあとということもあり、美しい織がただ単に素晴らしいという感想に留まらず、準備作業の大変さや完成までにかかる膨大な時間などを想像しながら鑑賞することができました。



会場での解説会の様子



## ◆休館のお知らせ◆

日頃より、当館をご愛顧いただきありがとうございます。

当館は2012年1月から3月までの間、空調設備の改修工事の為、全館休館します。会員の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

休館に伴い、友の会会員有効期限の繰り越しなどは行っておりません。また、3カ月分の会員費の返金なども行っておりませんのでご注意ください。

来年度の展覧会情報につきましては、同封しました別紙に記載した通りです。休館に伴う展覧会回数の減少はございませんのでご安心ください。

3か月間当館をご利用いただけませんが、大阪・中之島の国立国際美術館は常設展は無料・企画展は一回目無料でご覧いただけますので、是非ご利用ください。

また、今年10月に廃止予定だった友の会ニュースの継続配信により、友の会特別イベントや特典の紹介を引き続き行えるようになりました。休館中も当館の情報をどんどんお知らせしますのでよろしくお祈いします。

友の会事務局一同



NFC 所蔵作品選集

MoMAK Films @ home

日本アニメーション映画

会場：京都国立近代美術館 1階講堂

料金：1プログラム 500円

主催：京都国立近代美術館

東京国立近代美術館フィルムセンター

12月10日（土）

Ⓐ 14:00-15:06

- ・難船物語 第壱篇 猿々嶋（'30）
- ・茶釜音頭（'34）
- ・忍術 火の玉小僧 江戸の巻（'35）
- ・アリチャン（'41）
- ・魔法のペン（'46）

Ⓑ 15:20-16:29

- ・漫画の列国陸軍（'32）
- ・茶目子の日（'31）
- ・FELIXノ迷探偵（'32）
- ・お蝶夫人の幻想（'40）
- ・うかれバイオリン（'55）

12月11日（日）

Ⓐ 14:00-15:10

- ・煙突屋ペロー（'30）
- ・三匹の小熊さん（'31）
- ・動絵狸達引（'33）
- ・オモチャ箱シリーズ 第3話 絵本 1936年（'34）
- ・トーキーの話（'36）
- ・新説カチカチ山（'36）

Ⓑ 15:25-16:57

- ・フクチャンの潜水艦（'44）
- ・ひょうたんすずめ（'59）
- ・ふくすけ（'57）
- ・プラス 50000年（'61）